

「Harmony」では、大原綜合病院と連携していただいている医療機関をご紹介します。
今回は前回に続き、掛田中央内科のご紹介です。今回は、地域包括ケアへの考え方と取り組みの特集です。

～全国から見学に来る在宅医療と介護の融合モデル～

掛田中央内科 理事長 高野 俊夫 先生



地元密着のモデル医療機関として、在宅医療・地域包括ケアシステムはどのように考えますか

高齢化社会が訪れ、在宅にほぼ寝たきりの人があふれてきた時に、「地域包括ケアシステム」は切り札と言われていて、私達もそのように考えています。私たちの法人が自然に「地域包括ケアシステム」になった経緯をお話します。

私たちの法人は、昭和 45 年に先代の院長が開設しました。昭和 63 年に先代の院長が他界し、娘の夫である私が 35 才で診療所を引き継ぎました。外来診療の中で、高齢の患者さんが多いため、求めに応じて在宅医療を始め、その旨を待合室に張り出しました。当初は「10 人もいればいいかな」と思っていたら徐々に 20 人、30 人と増えていきました。

次に、訪問看護が必要となり介護保険制度が出来る前、医療保険での訪問看護も立ち上げました。職員も増加し、6 畳の休憩室が「たこ部屋みたいだ」と不満が出て、診療所を新築しました。また、作業療法士である私の叔父が、「古い診療所をリハビリに使ったらどうか」と提案してくれて、平成 5 年、通所リハビリを開設しました。その後、夜間と休日の医療サポートが必要となり、看護師の協力を得て 24 時間緊急体制を整備し次に、在宅での介護力不足が浮き彫りになり、平成 12 年に偶然にも介護保険の制度が開始したため、地域に必要な事業所を整備しました。

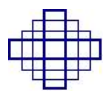
平成 15 年頃より、国の医療介護保険制度の動向や、伊達市の現状分析及び運営のアドバイザーが月 1 回来院してくれ、この地域で必要になる事業を整備した結果、今の形になりました。改めて「地域包括ケアシステム」を求めてきたのではなく、在宅医療を行い不足分について介護保険から揃えた結果、厚生労働省が示す「地域包括ケアシステム」になったということです。寝たきりの状態で退院する患者さんが、「掛田中央内科の往診と訪問看護を受けるから、大丈夫。退院します。」と話してくれる方もいて、少し患者さんの安心作りに役立っているのかなと感じています。

話は変わりますが、伊達市との話し合いの中で、就労支援事業所を梁川町で最近開始しました。障がいのある方と一緒に法人内の各事業所の食事を作り届けます。地域の高齢者が使えるレストランとサロンの機能も兼ねています。今後、配食サービスも行うことになっています。特にカレーは絶品ですので、是非食べに来てください（笑）。



伊達市では病院での病床数は足りていますか

あまり少ないとは感じておりません。時期によって入院が困難な時もありますが、複数依頼をすれば、入院につながります。ショートステイ等高齢者の施設の方はすぐには利用出来ないことが多々あります。利用料の負担も大きく、簡単には入れないようです。在宅でのケア&キュアはやや安価なので、その整備が必要だと思っています。



今後、この地域をどのようにしていきたいですか

地域の方が慣れ親しんだ地域で、受けたいサービスを整えていきたいです。地域の役に立つ掛田中央内科にしていきたいです。今、伊達市の医療と介護、更には行政と警察までが、地域包括ケアシステムの充実に取り組んでいます。伊達市も、歩くことで健康になる仕組み作りに取り組んでいるようです。その動きと歩調を合わせて、高齢者、そして認知症の方までが安心して暮らせる町作りに貢献したいと思っています。



今後の課題はありますか

いくつかありますが、そのなかの一つは、運営の効率化ですね。事業所が増えて、それを効率よく運営するにはITを活用し、書類や連絡等もITを介して進めていきたいと思います。職員の連携、チームプレイも大切で、それは各事業所に赴いて、話をじっくり聞く機会を設ける事です。現場にいかないと分からない問題点もありますが、その雰囲気を感じる事が必要です。なにせ「人」があつてのサービスの提供と事業所の運営ですから。

—高野俊夫先生、ありがとうございました—



大原綜合病院 フェイスブックはじめました

大原綜合病院・大原看護専門学校で「フェイスブック」をはじめました。皆様に当院の取り組みや情報を随時、提供していきます。ホームページからクリックしていただきますと、それぞれのページにご案内します。

<ul style="list-style-type: none"> 理事長・院長あいさつ 病院沿革 理念・行動規範 組織図 	<p>2014年11月19日 大原医療センター New! 市長けんこう講座 開催のお知らせ</p> <p>2014年11月11日 大原綜合病院 New! 第62回市長けんこう講座のお知らせ</p> <p>2014年11月01日 休診・代診 11月の休診・代診のお知らせ</p> <p>2014年09月30日 休診・代診 10月の休診・代診のお知らせ</p> <p>2014年09月01日 休診・代診 9月の休診・代診のお知らせ</p> <p>2014年08月27日 大原看護専門学校 第4回大原看祭の開催について</p> <p>2014年08月19日 大原綜合病院 夏季インターンシップ 実施しました！8月16日</p> <p>2014年08月19日 大原綜合病院 夏季インターンシップ 実施しました！8月12日</p> <p>2014年08月19日 大原綜合病院 夏季インターンシップ 実施しました！8月6日</p> <p>2014年08月19日 大原綜合病院 夏季インターンシップ 実施しました！8月4日</p>
--	--



一般財団法人 大原綜合病院
10月27日 投稿

平成26年10月26日(土)・28日(月)2日間わたり、大原看護専門学校の講堂において、BLS (Basic Life Support 一次救命処置) 講習会を開催し、47名の大原綜合病院職員が受講しました。
院内各地のインストラクターの協力のもと、十分な実技訓練後、実技試験・筆記試験が行われ、見事全員が合格しました。
当院からもインストラクター4名が参加し、朝日から会場準備を行い、熱心に指導を行いました。(写真7枚)

大原看護専門学校
11月7日 投稿

3年生は、大原綜合病院・大原医療センターの各病棟で2日間、夜間実習を実施しました。
どのように医療スタッフと連携し患者さんの看護に携わるかを理解するための大事な実習のひとつです。(写真5枚)

大原綜合病院 ホームページ
<http://ohara-hp.or.jp>

